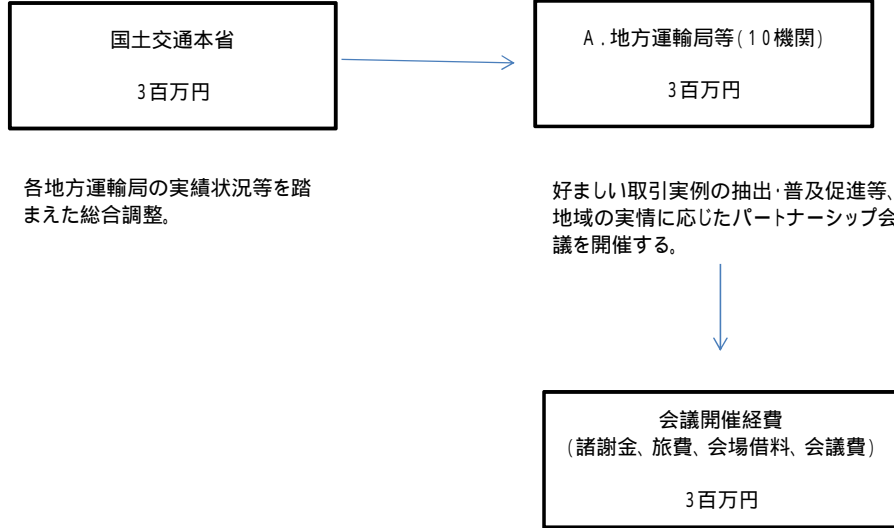


平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	トラック運送業におけるパートナーシップ環境整備事業		担当部局	自動車局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度		担当課室	貨物課		課長	川勝 敏弘
会計区分	一般会計		施策名	9(38)自動車運送業の市場環境整備を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	トラック運送業における下請・荷主適正取引推進ガイドライン			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	独占禁止法(物流特殊指定)及び下請法の違法行為の未然防止をはじめ、荷主、元請事業者、下請事業者の協働による適正取引の推進を図るとともに、燃料サーチャージ制の導入等を図るため、学識、行政、関係事業者等を構成メンバーとするパートナーシップ会議を設置し、望ましい取引形態の普及、問題となる取引形態の整理等を実施する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各地方運輸局等において荷主やトラック事業者等のトラック輸送関係者による「トラック運送適正取引推進パートナーシップ会議」(パートナーシップ会議)を開催し、これら関係者における望ましいパートナーシップの構築を図る。 また、あわせて地方運輸局において、これら関係者によるパートナーシップの構築に資するため、燃油消費量の削減や輸送効率向上のための協働の取組等、トラック事業の構造改善に資する具体的な好事例を収集する等の調査を行う。						
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他		
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	-	53	9	7	5
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	53	9	7	5
	執行額	-	33	3	-	-	
	執行率(%)	-	62.4%	27.8%	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	荷主とトラック運送事業者とのパートナーシップによる「燃油消費量の削減」や「輸送効率向上のための協働の取組」等トラック運送業における事業改善事例件数		成果実績	-	61	66	70
		達成度	%	-	87%	94%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	パートナーシップ会議開催回数		活動実績(当初見込み)	回	-	36	21
				-	()	()	()
単位当たりコスト	122,333(円/件)		算出根拠	単位当たりのコスト=X/Y X=執行額 Y=会議開催回数			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	4	2	会議開催回数を見直すことにより、コスト縮減を図った。			
	職員旅費	2	1				
	委員等旅費	1	1				
	自動車運送業市場環境整備推進調査費	1	1				
計	7	5					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>これまでもパートナーシップ会議において関係者間で情報の交換等を通じた認識の共有を図ってきたことところであるが、トラック運送に関わる関係者の役割・責務の明確化を図り、関係者間の適切な関係を創設していくという観点から、パートナーシップ会議の機能を見直し、議論を深化させていくこととする。</p> <p>なお、事業の実施に当たり、会議の開催の際には、価格・立地等を厳しく精査した上で会場を決定するなど、引き続き効率的かつ効果的な執行に努める。</p> <p>震災の影響で3月に予定していた会議等を開催できず、予算の執行率が低くなった。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】</p> <p>21年度に実施した荷主とトラック事業者とのパートナーシップ構築の取組に関する調査については22年度・23年度においては実施を見送った。</p> <p>また、会議開催に当たっては、必要最低限の会場借上を行う等により、コスト縮減を図った。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善		予算の執行率が低いため、執行が年度末に集中しないよう、会議開催計画等をきちんと立てるべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		会議開催回数を見直すことにより、コスト縮減を図った。	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エイアンドピー・コミュニケーションズ(株)	適正取引印刷物の作成	0.084	随意契約	
2	山口グランドホテル	パートナーシップ会議の会場借料(山口支局)	0.047	随意契約	
3	(株)シャンテ	パートナーシップ会議の会場借料(中国運輸局)	0.036	随意契約	
4	(株)山形グランドホテル	パートナーシップ会議の会場借料(山形支局)	0.028	随意契約	
5	白兔会館	パートナーシップ会議の会場借料(鳥取支局)	0.019	随意契約	
6	東京都トラック協会	パートナーシップ会議の会場借料(関東運輸局)	0.015	随意契約	
7	東京第一ホテル	パートナーシップ会議の会場借料(愛媛支局)	0.013	随意契約	
8	ウィル愛知	パートナーシップ会議の会場借料名古屋運輸局)	0.011	随意契約	
9	高知県トラック協会	パートナーシップ会議の会場借料(高知支局)	0.007	随意契約	
10	石川県トラック協会	パートナーシップ会議の会場借料(関東運輸局)	0.006	随意契約	